

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
北海道	三和地区緑を守る会 みつわちくみどりをまもるかい 会長 向山 博 会員数 335名	対象活動 環境保全・美化活動、環境整備活動 従事年数 14年10ヶ月 年間活動日数 約90日 活動範囲 鹿越町字吉国、三和、上里	被推奨団体は、会員の自主的精神に基づき親和と友愛をもつて地区の樹木の大切さと環境保全に寄与することを目的に、平成6年6月6日「よし生をはじめとする地域住民による公園を契機に設立、「樹を守る日」と制定し、地元小学生等を行っている。などの環境美化・整備等を行っている。「ほたるの里づくり」は、「ほたるが飛び交う環境づくり」を合い言葉に、公園内の環境整備、螢の観察会を開催する「ほたるの里づくり」を実践している。平成10年からは、「ほたるの里づくり」を通り組むなど環境美化を通過した結果、地元農家では、低農薬・有機質肥料による米作りをするクリーン農法に積極的に取り組み始めなど、全道有数の良質米の生産地である本地域全体に固体の理念による地域住民の環境意識が向上した結果、また、「ほたるの里づくり」では、螢が生息するために必要な自然環境を子ども達に知つてもらうことで、環境美化の必要性を学ぶ環境教育にも力を入れている。このような環境美化活動や環境教育活動などでの活動により、地域貢献に寄与している団体である。
青森県	五戸川をきれいにする会 このへがわをきれいにするかい 会長 三浦 繁一 会員 五戸川流域7自治会及び五戸高校 約31,000名	対象活動 五戸川河川敷と堤防の草刈り及び清掃等による環境美化・保全活動 従事年数 10年 年間活動日数 年1回 活動範囲 五戸川河川敷及び堤防 総延長 約 5,000m	① 五戸川の水質と河川敷の浄化を推進し、きれいな川・美しい自然・生物の宝庫を取り戻すため、五戸川流域関係住民ぐるみでクリーン運動を積極的に行い、環境美化と自然環境保全のために毎年1回(6月～8月)、各自治会会員による河川敷や堤防の草刈り・清掃及び五戸高校生によるごみ拾いを実施することで、会の活動趣旨が地域住民に理解され、河川へのごみの不法投棄等が減少するなど、河川の環境美化保持に関する意識高揚と自然環境保全の精神が培われてきている。 ② 蝶川小学校児童による五戸川に生育する生物調査と水質調査を行う「せせらぎウォッチング」において、児童が体験活動を行うことにより、子供が成長して大人になってから環境保持、河川の美化活動に寄与している。 ③ このような活動から平成16年度に五戸川流域の3市町村の土地改良区等17団体が集まり、五戸川流域環境保全地図指定の意見交換会が開催され、平成18年度には「五戸川を考える会」へと発展し、五戸川流域の更なる環境保全への一助となる。 ④ また、五戸中学校の生徒による五戸川を歩く会(150人参加)や五戸町文化協会会員による五戸川の源流から河口までのバスツアーが実施された時には、五戸川をきれいにする会の代表が出席し、当会の取り組んでいる活動を各団体等にPRすることで、五戸川の環境美化と自然環境保全の意識高揚に寄与している。
秋田県	高橋 順一 たかはし じゅんいち 湯沢市環境衛生組織連合会会長	対象活動 河川クリーンアップや歩道清掃、墓地供物取り下げ、ベゴニア定植及び管理作業他 従事年数 34年 年間活動日数 27日 活動範囲 市内河川、市営墓地等、市役所・駅等公共施設	昭和50年湯沢市環境衛生組織連合会に加入以来、会の事業に意欲的に取り組んでき、会の事業に積極的に取り組み、地域の環境衛生保全の美堀に寄与している。特に、昭和62年からは市議会議員として、より積極的に、地域社会や地区関係団体、地元住民などに活動をしており、地元の海岸の清掃活動を実施している。この活動では、毎回ごみ袋800袋ほどのごみが回収されている。また、湯沢港地区衛生組織連合会の会員として、平成16年度から副会長として、会を指導し湯沢市内にかかわらず、活動の場を広げていている。
福島県	常磐共同火力株式会社 勿来発電所 じょうばんきょうどううかりょくこうしゃ なこそはつでんしゃ 取締役所長 小林 剛 従業員 189名	対象活動 海岸清掃など地域環境美化に関する活動 従事年数 53年 年間活動日数 6日程度 活動範囲 事業所周辺及び地元の3海岸 (佐糠海岸、岩間海岸、小浜海岸)	昭和30年に創立を開始して以来、周辺地域の清掃活動に積極的に取り組んでおり、昭和57年から平成2年回、市金体で実施されるいわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動においても先頭に立って参加している。また、平成8年からは毎年9月に海岸クリーン作戦として、関係会社や地区関係団体、地元住民などに呼びかけを行い、地元の海岸の清掃活動を実施している。この活動では、毎回ごみ袋800袋ほどのごみが回収されている。また、毎年、地元小学生を対象とした環境＆エネルギー教室を実施し、子どもたちに環境保護などについて関心を持たせることで、長年にわたる地域環境の美化活動や環境教育の取り組みは他の模範となるものであり、その功績は顕著である。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
茨城県	倉持 好一、しげ子 くらもち こういち、しげこ 原町内会公民館長	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 26年 200日以上 自家から中谷駅周辺の道路(約4km)	夫妻は、好一氏の建設省(現国土交通省)退官を機に故郷の守谷市に戻つて以来、好一氏ご夫妻の自宅周辺の道路約4kmのごみ拾いや草刈りなどを26年にわたり行ついている。 好一氏の大型建設株式会社を退職後は、1日おきに夫妻でごみ拾いを行つており、1日の作業にかかる時間は2時間、集めたごみは1ヶ月でごみ袋4.0袋(約4kg)長年にわたる夫妻の活動は、周辺住民の理解と賛同を得、平成3年には守谷市の呼びかけによりボランティア団体「もりやをきれいにしよう会」、「駅前クリーンズ」が結成された。夫妻は、清掃活動のエキスパートとして、会の活動を牽引している。 夫婦の活動は、ポイ捨てを抑制し、美しいまちをつくるのは住人という意識を醸成するなど、地域の環境美化に貢献している。
群馬県	社団法人 館林市シルバーハウスセンターサイド しゃんぽうじん たてばししるはーじん さいせんたー 理事長 津布工 米二 会員423名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 年間活動日 活動範囲 25年6ヶ月 通年 同センターを拠点とし、依頼があれば活動範囲は館林市内全域に及ぶ	超高齢化社会を迎える、シルバーハウスセンターの持つ役割はますます大きくなっているが、館林市シルバーハウスセンターでは、会員の豊富な人生経験や知識・技能を活かし、社会に貢献するだけでなく、環境問題に目を向けたさまざまな事業を展開している。全国でも珍しく、9つの独自事業を実施しているが、そのうち、5事業(以下の項目とおり)が環境にやさしい取り組みであることは、その現れと言える。 ①腐葉土加工業務(市内の公園等の落ち葉から腐葉土・培養土を製造) ②リサイクル業務(自転車、家具等の再生) ③リユース業務(不用となった牛乳パック・布地からハガキ、箸置き、帽子などを製作) ④リサイクルショッピング(毎週水・金曜日の午前10時から午後2時まで、リサイクルショップを運営) ⑤リサイクル石鹼業務(廃食用油から石鹼を製造)
群馬県	桐生市婦人団体連絡協議会 きりゅうしふじんだんたいくわいき 会長 丸山 晴子 構成員 2,224名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 59年環境学習会、28年(アルミ缶回収)ほか 会全体としては、取り組み毎にそれぞれ年数回から回、地区毎の11単位会ではそれ年数回から随時(常時) (11単位会を通じ)市内全域	昭和25年に桐生市婦人団体連絡協議会として発足して以来、女性の連帯意識を高め、明るく住みよい地域社会をつくるための実践活動と積極的な奉仕活動を展開している。発足当時より、環境問題に取り組むことを、例強会を開催したり、ゴミ減量や地域の道路清掃や公民館・集会所等の清掃活動を行つたりして、地域の環境美化に努めている。 昭和56年より、資源の再利用やゴミ減量、地域の環境美化を目的に、年4回のアルミ缶回収を開始して現在に至っている。また、11の単位会では、地域の人人が気持ちよく使えるよう、各地域の公民館・集会所等の清掃をかけ、各地区の道路清掃や年2回の桐生市一斉清掃などの中心として、自然保護団体や環境美化活動に取り組んでいる。 桐生市南公園周辺の道路清掃活動は平成9年から始まった。南公園の梅林は、市民の寄付金をもとに植樹され、春には県内外より多数の人が訪れる場所であるが、当時、公園には空き缶や電気器具が投げ捨てられゴミが散乱していた状態であった。そこで、地域の人が散乱した桐生市内の道路清掃部は、南公園周辺を訪れる人の印象をよくしたいと考え、それまで行っていた桐生市一斉清掃を見ていたいたい。 平成7年度から河川を美しく安全に利用するために行っている流域クリーン運動や桐生川清掃等は、河川周辺の婦人会を中心として、市民とともに、清掃活動や自然保護活動を展開している。婦人会は、河川事業だけではなく、こうした桐生市などが主催する行事にも積極的に参加している。このような地区の事業活動が明るく住みよい桐生市をつくるための一助となつていていると思われる。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
埼玉県	越瀬川を愛する会 あやせがわをあいするかい 会長 穂島 淑美 構成員103名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 実践活動(河川清掃、水質調査、動植物の生態調査など) ①啓発活動(環境教育、家庭への浄化や葉普など) ②縦断瀬川・伝右川に沿業された自転車など大型ゴミの引上げ作業(年2回) ③縦断瀬川・伝右川の4地点で水質調査を実施し、会報で報告(月1回) ○啓発活動 ①川口市内の小学校に総合学習の講師を派遣(年12回) ②環境教育の講師となる指導者の育成 ③「川を汚さないためのチエックシート」を参考して流域家庭に配布し、生活排水対策の成果を収めた。 ④広報誌「あやせがわ」の発行(年4回)	○河川美化活動・水質検査の実施 ①縦断瀬川堤防・清掃活動(月1回) ②縦断瀬川・伝右川に沿業された自転車など大型ゴミの引上げ作業(年2回) ③縦断瀬川・伝右川の4地点で水質調査を実施し、会報で報告(月1回) ○県の環境行政への協力 ①「埼玉県河川浄化団体連絡会(平成9年創設)」の創設メンバーで、平成15年に副会長就任。「彩の国ふるさとの再生基盤本プラン」の策定に助力し、同プランの啓発・推進・検証などの役割を果たす。 ②「ふるさとの川再生地博会議」に積極的に参画。活動経験を発表し、河川浄化団体の交流に貢献。 ③「横瀬川ワースト1ことどん脱却作戦(平成18年度事業)」に中心的メンバーとして参加し、流域16小学校で環境教育を実施。 ④「川をきれいにする市民のつどい(参加者400名)」でリーダーシップを發揮し、成功に導く。
埼玉県	田んぼの学校つくろう会 たんぼのがっこうつくろうかい 会長 松村 豊康 構成員 15名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 実践・啓発活動(農業体験を通して子供たちへの環境教育、水質・酸性雨・動植物分布調査など) 年間20日以上(農業体験:年6回、環境調査:月1回ほか) 久喜市内	○環境教育の実践 ①久喜市内の小学校造水池を利用して、池敷地内のごみ拾い・動植物調査・野草を利用した迷路作りなど、児童の自主性を尊重した河川净化活動や自然観察の体験プログラムを実践。 ②自然体験・環境学習を目的とした、休耕田を利用での親子農業体験を実践(年6回)。 ○環境調査の実施 ①水質調査、酸性雨調査、ミドリシジミの生息状況やハシノキの分布調査を実施(月1回程度) ○環境行政への協力 ①県環境科学センター主催の「生態園体験教室」に講師を派遣。米作りを通して自然を観察し、環境に対する豊かな感性を育てる環境教育を支援。 ②長年、久喜市環境推進協議会の委員として、行政の事業運営に助力・提言。
埼玉県	久喜市青毛堀・稻荷台用水環境保全会 くきしあおげりとりだいようすいかんきょううはぜんかい 会長 大塚・義 推進員約60名	対象活動 従事年数 年間活動日 河川の浄化活動 3日 青毛堀川及び稻荷台用水の堤防等 28年(統合前の団体の従事年数を含む)	○毎年、河川周辺の住民に呼び掛け、のべ2100人の地域住民を動員し、青毛堀川及び稻荷台用水の清掃を実施し、河川の美化活動を積極的に行っています。河川清掃には親子で参加する住民も多く、子供たちにとっても環境教育の実践と学習の機会となっています。 ○不法投棄防止の看板を設置するなどして、啓発活動にも努めています。 (近年の主な清掃実績) 平成18年11月19日、ゴミ回収量:1,280kg、参加人数:約600名(久喜市古久喜・野久喜・北地区河川淨化推進協議会事業) 平成19年 3月18日、ゴミ回収量:1,450kg、参加人数:約1,500名(久喜市青毛堀環境保全会事業) 平成19年 1月1月18日、ゴミ回収量:1,200kg、参加人数:約800名 平成20年 3月 9日、ゴミ回収量:1,480kg、参加人数:約1,500名 平成20年11月 9日、ゴミ回収量:1,640kg、参加人数:約600名 平成21年 3月 8日、ゴミ回収量:900kg、参加人数:約1,500名

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
埼玉県	大場川の浮上ゴミをなくす会 おおばがわのふじょうごみをなくすかい 代表者 吉川 祐二 構成員 26名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 河川の淨化活動 12年 12回以上 大正橋から大場川橋までの約1.2km	40年ほど前、大場川は底が見えるくらいにきれいで、「自分たちの住む町のゴミは自分で拾おう」と意気投合したことを契機に、有志6人による大場川の浮上ゴミ収集がはじまりました。その後、地域の人々に声をかけて15人が加わり、平成8年8月23日、本会が発足しました。 毎月の第3曜日の午前8時から10時までの間約2時間程度清掃活動を行い、常時20名程度の参加者を得て、活動範囲にボートを出して水面に浮遊しているゴミを回収している。
神奈川県	小田原市第59区老人クラブ奉公会 おだわらしだいごじゅうくろうじんくらぶ 会長 戸谷尚達 構成員 98名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 地域環境美化清掃 45年 月2回、年間24回程度 第59区自治会内の公園、駅、花壇及び神社	昭和39年から環境美化活動の一環として、自治会内の公園の清掃、箱根板橋駅(箱根登山鉄道)や区域内の花壇の植栽と清掃管理を実施している。 第59区奉公会は、60歳以上の男女で構成されており、定期的な環境美化活動を通じて会員の健康増進を図るとともに、地域住民の地域環境に対する意識啓発に寄与するとともに、また、高齢者の方々が美化活動を行う姿を通して、地域住民の地域環境に対する意識を高め、継続することには大きなものである。
富山県	上市町立宮川小学校児童会 かみいちょうりつみやかわしょうがっこうじどうかい 会長 太下 湖都 児童数 251名、教職員 21名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 通学路及び校舎内外の美化活動、環境教育及び美化意識の啓発活動 28年 毎月3日間を「ごみ0運動日」に設定して活動 毎月3日間を「ごみ0運動日」に設定して活動 校舎内外、通学路	昭和56年、県からボランティア推進校の指定を受け、新宮川駅の清掃や空き缶拾いなどの活動を行なった。昭和60年からは、毎月5のつく日（5日、15日、25日）に全児童が登校時に通学路のごみ拾いを行い、集めたごみを学校で、燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみに分別して処理しており、地域の環境美化の向上に大きく貢献してきた。 平成7年4月からは、月3日間の「ごみ0運動日」を設定し、当番学年を決めて美化活動に取り組んでいるほか、商品回収活動の一環として、全学年が家庭からアルミ缶を持ち寄り、回収を行っている。 また、「児童の環境美化やごみ問題に対する意識の向上を図るため、児童会で、遠足等のごみ問題を課題とした環境全般にわたる討論会が開催されているほか、学級活動の時間に美化活動の成果等を課題とした環境全般にわたる討論会が開催に行われており、他の学校の模範となっている。
山梨県	大月市立宮谷小学校 おおつきしりつみやたにしうがつこう 校長 鶴田 孝夫 全職員・児童 41名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 環境美化をねねた学校園芸での栽培活動 地城の歴史・文化を学び、環境意識を高めた地域清掃 花いっぱい運動 30年 通年(ごみ拾い月4回、公園清掃月1回) 宮谷小学校区	昭和53年から学校周辺の落ち葉掃きを行い、それを堆肥とし、野菜・米づくりの体験学習を現在まで行なう。 平成11年、地域の歴史・自然・文化を学ぶ「宮谷ふれあいランド」を始める。低学年は、進んで自然を利用して遊びや造形活動ができる力をつけようとする。中学生年は、進んで地域の自動車を養う。高学年は、進んで自然を守るために活動を考え、実践できる態度を育てる。また、総合的な学習の時間の中で、老人クラブ会長より、老人クラブ会員より、地域に復元された居住跡である「白山遺跡」を守る親子コミニ拾い活動を始めた。 平成14年、これまでの活動を発展させ、ごみ拾い登校、公園清掃、アルミ缶回収、地域に花を植える運動を始めた。また、このような子どもの活動が、学校を中心にして地域全体の環境美化等の活動の機運の盛り上がりへとつながる。 平成18年、全校一人一鉢の菊作りに取り組む。子ども達が丹誠込めて育てた菊は、地域の公共施設や30年間交流を行なう。 なお、平成4年地域の豊かな自然を守るため、愛鳥週間にちなんみ巢箱を設置し、その後10年にわたり活動を続ける。また、平成20年からベットボトルキヤップ回収活動と運動させて実施することにより、児童が目的を持つて参加し、達成感を味わうことで、教育の効果を高める活動にも力を注いでいる。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容			功績
		対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲			
山梨県	山梨県立農林高等学校 やまなしけんりつのうりんこうとうがっこう 校長 石坂 正経 全職員・全生徒 474名	山梨県立農林高等学校は、昨年、創立百周年を迎えた歴史のある学校である。昭和20年の甲府空襲で校舎を焼失し、旧陸軍の飛行場の跡地である現在の場所に校舎を移して学校を再開したが、以来、学習環境の整備については職員と生徒が一丸となって取り組んできました。農場の開墾、グラント整備を中心、昭和26年に今では全国屈指の「緑の学園」となっている。	その功績により平成14年には、「教育奨励賞」(時事通信社)、平成15年には、「山梨県環境保全功績者表彰」を受賞するに至った。さらに、平成20年には、国土緑化推進機構主催の全日本学校関係緑化コンクール「学校環境緑化の部」で文部科学大臣賞を受賞している。	平成20年度には、山梨県の総合教育センター敷地内の緑化環境の整備や学校周辺地域のクリーンキャンペーンなど甲斐市との連携事業を推進し、平成21年度には新築工事のために中断していたJR竜王駅ロータリーの植え込みの造成や飾花が計画されるなど活動の拡大と充実がみられる。	山梨県立農林高等学校は、昨年、創立百周年を迎えた歴史のある学校である。昭和20年の甲府空襲で校舎を焼失し、旧陸軍の飛行場の跡地である現在の場所に校舎を移して学校を再開したが、以来、学習環境の整備については職員と生徒が一丸となって取り組んできました。農場の開墾、グラント整備を中心、昭和26年に今では全国屈指の「緑の学園」となっている。
静岡県	戸塚 秋太郎 ヒカエ、あきたろう 菊川市花の会 会長	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	緑化 350年 花壇管理活動、町内清掃奉仕活動など	丘は、昭和33年より創立50年続いている菊川町花の会（現在菊川市花の会）に、昭和38年4月から入会し、昭和43年より理事として緑化推進活動の中心的役割を果たし、副会長を経て、平成2年からは会長として緑化活動の推進、新会員への指導を積極的に行い、緑化意識の高揚に多大な貢献をしている。氏の指導を通して菊川市花の会は、市内の公共花壇（菊川市役所本庁舎内在花壇、和田公園、各地区センター）のうち主に6箇所の花壇の植替えを年6回実施しているほか、地域内の41の支部グループでもそれぞれの花壇で苗の育成を始め、水かけや肥料入れ、除草など日々が役割を分担し活動している。氏は、平成13年5月に建設した菊川市花の会専用ビル（ハウス（30坪位））にて種から苗を育て、年間約7,500株の苗を公共花壇へ植栽したり、市民に年10回、合計約1,100株を無償配布するなど、全てを自分達の手で行い、緑化推進していくことうという志のもと、毎日管理を欠かさず地道な努力を続けていく。	丘は、昭和33年より創立50年続いている菊川町花の会（現在菊川市花の会）に、昭和38年4月から入会し、昭和43年より理事として緑化推進活動の中心的役割を果たし、副会長を経て、平成2年からは会長として緑化活動の推進、新会員への指導を積極的に行い、緑化意識の高揚に多大な貢献をしている。氏の指導を通して菊川市花の会は、市内の公共花壇（菊川市役所本庁舎内在花壇、和田公園、各地区センター）のうち主に6箇所の花壇の植替えを年6回実施しているほか、地域内の41の支部グループでも日々各自の花壇で苗の育成を始め、水かけや肥料入れ、除草など日々が役割を分担し活動している。氏は、平成13年5月に建設した菊川市花の会専用ビル（ハウス（30坪位））にて種から苗を育て、年間約7,500株の苗を公共花壇へ植栽したり、市民に年10回、合計約1,100株を無償配布するなど、全てを自分達の手で行い、緑化推進していくことうという志のもと、毎日管理を欠かさず地道な努力を続けていく。
愛知県	特定非営利活動法人 朝倉川育水 フォーラム とくていひきりかつどうぼうじん あさくらむ がわいくすいふおーらむ 理事長 高橋豊吉 構成員 1,200名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	河川の浄化活動、清掃並びに河川パトロール 13年 約40日 豊橋市内の朝倉川流域	平成7年6月から豊橋市内の朝倉川流域で、530回（ミゼリ）運動や河川浄化活動に取り組んでいる。 (主な活動内容) ・ボタルのとびかう人づくりを合言葉に、市民の協力を得ながら、ピオトープづくり、植樹活動 ・市民・企業・行政のパートナーシップにより行うことによって、朝倉川流域を中心とする地域全体の環境改善を図り、自然あふれる住みよい地域社会の実現に寄与することを目指している。 ・平成18年からは、県の東三河地域水循環再生地域協議会の構成員としても参画し、「東三河地域水循環再生地域行動計画」の作成に携わるなど本県の環境行政の進展にも大きく貢献された。	平成7年6月から豊橋市内の朝倉川流域で、530回（ミゼリ）運動や河川浄化活動に取り組んでいる。 (主な活動内容) ・ボタルのとびかう人づくりを合言葉に、市民の協力を得ながら、ピオトープづくり、植樹活動 ・市民・企業・行政のパートナーシップにより行うことによって、朝倉川流域を中心とする地域全体の環境改善を図り、自然あふれる住みよい地域社会の実現に寄与することを目指している。 ・平成18年からは、県の東三河地域水循環再生地域協議会の構成員としても参画し、「東三河地域水循環再生地域行動計画」の作成に携わるなど本県の環境行政の進展にも大きく貢献された。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
愛知県 愛知県	大留下区 おおどめしもく 代表者 小林 繁喜 1,068世帯	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	河川の浄化活動、清掃並びに河川バトロール 18年 15日程度 一級河川 内津川放水路のJR中央線交差地点から庄内川合流地点までの間
京都府 京都府	殿田を美しくする会 とのだをうつくしくするかい 会長 船越 宏美 構成員32名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	植樹、植栽等の緑化運動 13年4ヶ月 約50日 日吉駅前街道、日吉ダム、老人ホームはぎの里前に 平成8年より21年現在まで、駅前通り、日吉ダム周辺、老人ホーム前、市役所前などにパンジー、ペチュニアなど、花の植栽を毎年行っている。(年間約800本の苗を育成し、配布も実施)
兵庫県 兵庫県	藤井 純子 ふじい きぬこ	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	地区衛生組織の育成、地域の環境美化活動 20年 40日 西脇市
兵庫県 兵庫県	梅本 一貫 うめもと かずみ	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	河川、道路、公園等の清掃活動 20年 32日 姫路市

(主な活動内容)
 活動範囲は、春日井市内を流れる内津川放水路のJR中央線交差地点から庄内川合流地点までの約1km。
 *毎月実施している「河川バトロール」では、pH(水素イオン濃度)、COD(化学的酸素要求量)及び透徹度を測定することで、水質異常の監視を行うとともに、草刈りや空き缶等のゴミの回収などを行っている。
 *活動は年間を通じて15日であり、毎月定期的に実施され、特に5月(春期)、11月(秋期)に行われるクリーン作戦では、250人から260人程度の参加があり地域をあげての取り組みとなっていている。

1 地域の道路、河川、公園等公共場所の清掃活動に率先して取り組み、地域の環境美化の向上に貢献している。
 2 ごみステーションのバトロールを行って、ごみの排出方法と分別収集の徹底等について指導し、環境美化の向上に貢献している。
 3 地域における保健康生を良好に進める実践活動で指導的役割を果たすとともに、運動の推進に大いに貢献している。
 4 西脇市保健康生推進委員会副会長として、先導的役割を果たし、住民参加と環境改善意識の向上に貢献している。
 5 西脇市では平成19年度から指定袋制によるごみ処理の有料化と容器包装ラグを加えた新しい分別を行っているが、その開始にあたっては、推進委員会副会長として、あらゆる機会を利用して、市民にごみの減量化と資源の再利用には、有料化により細かく必要であると説明するなど環境行政に多大な貢献をしている。

また、推進委員会、県市行政、警察署などで実施する環境パトロールにおける街頭啓発では、他の委員の先頭に立ち、廃棄物の不法投棄や不正な野外焼却の未然防止を精力的に市民に訴えるなど、他の委員の模範になっている。

1 姫路市公衆衛生委員協議会副会長、音楽地区公衆衛生委員校区代表として、担当地区だけでなく、校区全体あるいは全市的な見地での事業の計画、実施に積極的に参画している。
 2 自治会、老人会、婦人会、子供会等の各団体に積極的に参加を呼びかけ、地区一斉の薄掃除、殺虫剤の散布を実施し、また、ゴミの分別収集、公園、幹線道路の清掃等美化活動においても活発な活動を行なっている。
 3 公衆衛生委員の校区代表としても、地区衛生組織をよくまとめ、その活性化に努めており、各地区間の連絡、調整、情報交換等にも積極的に取り組んだ。
 4 公衆衛生委員協議会副会長として、地区衛生組織と行政とのパイプ役としてだけではなく、市全体の公衆衛生の向上に貢献している。

地域環境美化功績者功績內容等

県別	氏名・職業	活動内容	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	効果
山口県 富海地区社会福祉協議会 とのみくしゃかいふくしきょうざかい 会長 伊藤 義登 構成員 110名	アドブト・ア・ハイワエイ神山会議 アドブト・あ・はいわえい かみやまかいき 会長 大南 信也	海水浴場・海岸周辺・児童公園及び道路等の清掃活動 清掃活動 対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	48年 30日 神山町全境	「富海クリーン作戦」として、富海小学校・中学校の児童・生徒及び地域自治会(15自治会)、各種団体(14団体)の協力を得て、毎年にわたり、海水浴場・海岸周辺・児童公園及び道路等の清掃活動を実施している。この清掃活動は、地域住民によく理解され、毎年多くの住民の積極的な参加が見られる。また、地域の一斉清掃も年2回(7月、12月)実施し、地域を挙げての清掃美化活動を行っており、これらの活動は他の地域の模範となっている。最近では、「富海をホタルのタベ」に積極的に参加している。
徳島県 アドブト・ア・ハイワエイ神山会議 アドブト・あ・はいわえい かみやまかいき 会長 大南 信也	アドブト・ア・ハイワエイ神山会議 アドブト・ア・ハイエイ・ボランティア・プログラムをモデルに、平成10年6月、日本で初めて神山町において開始された「日本版アドボティッシュシステム」の第1号。参加する個人や企業、団体が無償で労力を提供し、あらかじめ割当を受けた道路区間の清掃を定期的に行っている。	アドブト・ア・ハイワエイ神山会議では、「クリーンアップ神山」に取り組んでいる。「クリーンアップ神山」とは、米国のアドブト・ア・ハイエイ・ボランティア・プログラムをモデルに、平成10年6月、日本で初めて神山町において開始された「日本版アドボティッシュシステム」の第1号。参加する個人や企業、団体が無償で労力を提供し、あらかじめ割当を受けた道路区間の清掃を定期的に行っている。	4回体8kmではじめたアドブト・プログラムも毎日が流れるように、神山町内の企業や郵便局・各種団体が、「自分たちが通る道をきれいにしたい」と清掃活動に取り組む姿を見て、次々と参加し、現在18団体、約400人、距離40kmまで伸びている。このことにより、物を大切に使うことは再利用するもののは再利用することにより、身近な地域の人々から回収に対する意識が高まっている。	「クリーンアップ神山」は、単に道路の散乱ごみの収集に係る費用(税金)が節約されるばかりでなく、住民の環境保護意識を高めている。
三重市立比地大小学校 みよしりつひじだいじょうがっこう 校長 小川千恵美 全校児童数 101名	P.T.A親子資源回収、アルミ缶・牛乳パック・紙類校内回収、EM菌培養、比地大駅前トイレスキュー P.T.A親子資源回収、アルミ缶・牛乳パック・紙類校内回収、年間約35回(アルミ缶・牛乳パック回収、比地大駅前トイレスキュー)、年間約30回(紙類校内回収)、年間2回(EM菌培養)	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	45年 日 比地大地区内	P.T.A親子資源回収は、地域投票員が中心になり、保護者や子どもが朝6時から比地大地区全世帯を、回収しており、地図上での環境美化につながっている。新聞紙・雑誌・段ボール・古着などの不用品を親子で定期的に回収するため、各家庭では焼却をやめ、資源回収日まで保管してくれており、その後毎年児童会役員と6年生が中心になつて実施し、売却益で購入した物品を老人ホームへ寄贈している。特別養護老人ホーム「とよなか荘」では低学年(3年から6年)に施設にプレゼントしようとしたところに、施設にて資源として再利用できることにより、来年も頑張ってほしいという命懸けて卒業している。(平成18年度ジカセ3台、平成19年度モ布5枚、平成20年度デジタルカメラ2台)。牛乳パック回収は、児童の環境美化委員会が中心となり、毎週金曜日の朝玄関で回収している。4年生の環境学習を進めたり、資源回収のごみの分け方を調べたり、ごみの燃却施設資源回収したものの工場を見学したりしたが、自分の持ったもの回収と植物栽培や生き物飼育による命の大切さを学ぶ経験を伴つた、市内の環境衛生課の方の説明を聞いていたが、自分たちの日頃の活動と結びつき、生活感を伴つた、学習となつた。そして3R運動を進めようと考え、自主的に紙類の回収の実践化に繋がった。P.T.A会合で紙類の回収を呼びかけたり、全年級にエコボックスを配り、紙類の回収を呼びかけている。各学級にたまたま紙類は毎週1回4年生が回収し、回収業者へ渡している。学校内に行つて取り組んでいたごみや薬などが一緒に流れてしまい、河川を汚してた。このため、平成17年9月より、全校生徒でペットボトルを利用したEM菌培養を実施している。これにより、ペットボトルの水を法流する際には、毎週月曜日の朝玄関で回収している。現在は毎週月曜日の朝玄関で回収している。
香川県 三豊市立比地大小学校 みよしりつひじだいじょうがっこう 校長 小川千恵美 全校児童数 101名	P.T.A親子資源回収、アルミ缶・牛乳パック・紙類校内回収、年間約35回(アルミ缶・牛乳パック回収、比地大駅前トイレスキュー)、年間約30回(紙類校内回収)、年間2回(EM菌培養)	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	45年 日 比地大地区内	その他環境授業の実践として、1・2年生は物の片付けと植物栽培や生き物飼育による命の大切さを学習、3・4年生は有明湖及び水資源についてとごみの行方を学習、5年生は米作りを通じて田んぼの生き物や農業について学習、6年生で防災について学習し、平成20年度は中国四川大地震について調べ、募金活動も行った。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
愛媛県 今治市立日高小学校栽培委員会 いまばりしりつひだかしょうがっこうさいばいいんかい 委員長 玉井 なつ実 栽培兒童委員數19名 担当教諭2名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	地域環境美化、植化奉事金活動、校内美化 約17年 土日祝日以外常時活動 校区内	小学5、6年生を中心に戦勝委員会を設置し、年間を通じて校内で花の栽培を行つております。これらの活動を通じて児童の環境美化はもとより、校区内において、以下のような活動を行つてゐる。これらは環境美化意識の醸成及び地域の環境美化に多大の貢献をしてゐる。 ○ 4月から次年度3月までの朝と放課後、花の水やり及び花の世話を4月の最終土曜日の緑化フェアで募金活動及び花の無料配布 ○ 地域の公民館、交番、養老、農協、養老老人ホーム（過去には独居老人八戸）等に花の無料配布（年4回） ○ 菩社川、市民の森などの清掃活動及び鈴虫の放虫、また国道路側帯、公園における花の植栽、無縫 ○ 第二運動場横の農道横に、2月～6月はスイートピーロード、6月～10月はコスモスロードを設置している。
愛媛県 西予市立宇和中学校生徒会 せいよしりつうわちゅうがっこうせいとい 488名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	清掃活動、花壇の手入れ、アルミ缶回収、ブルタブ回収 34年 196日 公共施設周辺、校区周辺道路	毎学期1回、学校内で有志を募り、開明学校等の文化施設やJR卯之町駅などの公共施設で清掃活動（1回あたり約80名で実施）を行つてゐるほか、生徒会役員等を中心とした毎日約10名で授業前の時間帯に、中学校周囲の道路を清掃するなど地域の環境美化に貢献してい ます。全校生徒に呼びかけ、アルミ缶やブルタブ回収を週1回の頻度で行うなど、日頃から環境意識の向上に努めている。
福岡県 高森 政一 たかもり まさかず	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	公園、道路等の清掃活動 13年 250日 自治会区域内	自治会長及び衛生委員長として、自治会区域内の草刈りやごみ拾い、不法投棄の監視パトロールを定期的かつ組織的に展開し、環境美化に寄与するとともに、地域住民の環境意識を醸成している。草刈については、周辺住民の方数名と月2～3回程度実施し、地元自治会区内ごみ拾いについては毎月2回、地元自治会内の方数20人程度を募り実施している。それまでは、不法投棄の監視パトロールも行つており資源物を回収することで、ごみの削減にも取り組んでいる。その他、地域で行う集団回収により資源物を回収するなど、行つてゐる環境クリーン作戦や市内一齊空き缶回収運動、又河川清掃等にも積極的に参加し、その他にも地元老人会で行う通学路清掃作業等への貢献してい ます。このように、地域住民に対する意識の向上に大きく貢献している。 このようにもリーダーシップを発揮し、永年にわたり地域の保全、公衆衛生の向上、防犯安全などに積極的に取り組んでおり、その指導力は高く評価されるとともに、これらの自治活動による功績は誠に顯著である。
長崎県 西山 利幸 にしやま としゆき 無職	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	清掃活動 20年 300日 大村市池田湖公園、周回道路（約900m）	氏は野鳥で有名な池田湖公園に訪れる県内外の観光客が、快適で楽しい時を過ごしてもらいたいといふ気持ちは人一倍強く、この地区に転居してきた平成元年から池田湖公園や公園周辺の遊歩道（900m）の除草、ゴミ拾いをはじめ、池田湖に投げ捨てられた空き缶・瓶・ゴミ等の回収を1人でほとんど毎日実行されている。この環境を守る社会貢献活動は地域住民の模範となっている。
長崎県 大島町たばこ販売協同組合 おおしまちょうたばこはんばいきょうどうくみ 組合長 青野 三夫 構成員12名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	清掃活動 61年 24日 長崎県西海市大島町の一部及び長崎県西海市崎戸町の一部	大島町たばこ販売協同組合は、昭和23年から現在まで長年に渡り、主に環境美化活動に取り組んでおり、現在施行している「西海市環境美化の推進に関する条例」の目的である「地域の環境美化を図り、快適な生活環境や美しいまちづくりに資すること」に貢献していることは市民が等しく認めるところである。 その主な活動は下記のとおりである。 大島町の肥前大島駅周辺や桟橋周辺の定期的な清掃活動を毎月2回程度行うとともに、組合員（12店）の自主活動として、自らの店舗の周辺や付近道路等のたばこの吸殻及び清掃を行つてゐる。 なお、たばこのポイ捨て防止による環境美化に役立てて、大島町内の要所（バス停、客船ターミナル等）に組合が自ら設置した灰皿の清掃を定期的に行つてゐる。 また、崎戸町たばこ販売協同組合と合同で、管轄外である隣接する崎戸町の清掃活動を実施するなど、積極的な環境美化活動を行つてゐる。 このように、率先して環境美化活動及び清掃活動に取り組む姿勢は、他の模範となつてゐる。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
長崎県	富の原2丁目ごみ減量化・リサイクル推進員グループ とみのはら2ちょうめごみげんりょうか・りさく いくるすいしんいんぐるーぶ 椎業 福利（富の原2丁目町内会長）	対象活動 清掃活動、ゴミ回収の分別指導 従事年数 16年 年間活動日 120日 活動範囲 長崎県大村市富の原2丁目公園	富の原2丁目ごみ減量化・リサイクル推進員グループは、平成5年4月の集団回収開始と同時に町内役員4名によって創立され、地域住民に呼びかけを行い、趣旨に賛同された12名により現在まで活動している。 活動は週2回の町内公園の除草・清掃をはじめ、月2回の資源物・不燃物の分別回収日にも率先して参加し、地域の環境美化に貢献されている。
大分県	構成員12名 麻生 富生 ともお とみお	対象活動 空き缶回収 従事年数 24年 年間活動日 牡栗市内 活動範囲	昭和59年にボランティア「きつき」に入ったのをきっかけに空き缶を拾いを始め、ミニバイクで走っているときやウォーキングで落ちている空き缶を拾つてきました。毎月15本からこれまでに拾つた空き缶の本数をすべて記録しておりますと昭和59年9月22日の15本から始まり、こつこつと拾い続けた累計本数は10万7千個をこえます。小学校、中学校の教員退職後、ボランティア「きつき」の会長や民生・児童委員を務めるなど、周囲の人里は厚く、剣道五段の腕前を生かして子どもたちの指導をするなど、青少年の健全育成にも積極的である。 現在は高齢のためミニバイクに乗れなくなったが、徒歩で空き缶拾いを続けています。
鹿児島県	水之上地区公民館 みずのうえちくこうみんかん 代表 小国 光彦 655世帯 約1,800人	対象活動 河川美化活動 従事年数 28年以上 年間活動日 本城川及び追神川 活動範囲	本団体は垂水市を直轄する二級河川本城川の下流域に位置する集落住民により組織された自治会であり毎年年にわたり本城川流域の愛護活動を行っており、河川敷の雑草雜木の伐採や清掃活動を定期的に行い環境美化と事故防止に努めています。また、自治会活動として、多数の住民が長期にわたり継続して愛護活動に携わるなど、河川環境に対する意識が地域に根ざしておらず、河川愛護活動に対するその功績は大きいものがある。
さいたま市	特定非営利活動法人 カンゾウを育てる会 とくていひいりかつどうぼうじん かんぞう をそだてるかい	対象活動 緑化活動、河川の清掃活動 従事年数 10年 年間活動日 26日程度 活動範囲 見沼代用西線正樹院橋から木崎橋までの約700m	当団体は、主に見沼代用西線の正樹院橋から木崎橋までの約700mの区間ににおいて、ヤブカンゾウの自生地を保護し、広げる活動を行っています。昨年、一昨年と、NHKにおいてもヤブカンゾウの自生地として紹介されました。毎月1回以上、自生地を中心とした清掃活動、保護育成活動等を行うとともに、春秋の年2回の祭出には、地元自治会や有志60名以上で草刈り清掃を行います。清掃活動以外にも、地元の子ども会や老人会との交流をはかっています。また、平成20年からは、埼玉県の「水辺の里新制度」で一級河川里親となり、近くを流れる芝川の清掃美化活動にも取り組んでいます。
さいたま市	見沼市民フォーラム みぬましみんふぉーらむ 会長 新井 和芳 構成員70名	対象活動 道路等の清掃活動 従事年数 14年 年間活動日 20日程度 活動範囲 見沼田園周辺地域	当団体は、見沼たんぼを舞台に「自然と人間の共生」の大切さを一人でも多くの人に訴えていきたいとの旨をを集め発足し、ゴミゼロ運動や環境調査を行っています。現在、さいたま市緑区の区民まつりへの参加、いも蒸会歩こう会、ホタル鑑賞会、ホタル鑑賞と音楽のタペ」の開催等、地域に根ざした活動も行っています。また、見沼たんぼ写真展や環境セミナー等を実施し、環境保護に対する意識の向上を図る活動も行っています。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
さいたま市 大宮河川愛護会 おおみやかせんあいこかい	対象活動 河川の清掃活動 従事年数 14年 年間活動日 40日程度 活動範囲 緑瀬川、芝川、加田屋川	当団体は、埼玉県一級河川の緑瀬川・深作川・芝川と準用河川加田屋川等の河川浄化・清掃活動と水質調査を行っています。埼玉県の行う「水辺の里親制度」には創設期より参加し、一級河川の里親として活動を行うとともに、さいたま市水環境ネットワークにも参加しており、それらにかかわる活動を行っています。また、年に一度NPO法人「東京湾と荒川・利根川・多摩川を結ぶ水ウォーム」が行う水ウォームへは実行委員として、また毎年3月に埼玉県が主催する「河川愛護交流会」ではボスターセッションにそれぞれ参加するなど、市内外のイベントにおいても積極的に参加を行っています。更に、市内の小中学校においても環境学習を実施し、河川の浄化に対する意識の向上にも取り組んでいます。	水辺の里親制度相当区画>緑瀬川 : 見沼区丸ヶ崎地区から妙見橋までの対岸7km 芝川 : 大道橋から念仏橋までの左岸5km ※以上の河川のほか、他団体と連携し、他の区域でも活動を行っています。
川崎市 布施 喜作 ふせ きさく	対象活動 公園・道路等の清掃活動、違法路上広告物の撤去、美化思想の普及啓発活動 従事年数 約38年 年間活動日 約35回 活動範囲 下小田中1丁目町会を中心とした中原区全域	氏は、昭和45年に町会の美化推進部長に就任以来、町会の公園清掃や除草、道路清掃及び路上違反広告物の除去等美化活動に参画し、地域の環境美化に尽力している。また、川崎市美化活動実施中原支部では、平成11年度より支部長として、「多摩川美化活動」「市内統一美化活動」及び「区内美化活動」において障害指揮を執り、清掃活動と路面上違反広告物の除去活動を通して、区内全域の環境美化に大きく貢献した。さらに、現在でも委員を務める川崎市美化運動実施中原支部では、「緑化推進キャンペーン」への協力や、「花いっぱい教室」にも積極的に参加するなど、区内全域の環境美化にも大きく貢献し、「きれいな住みよいまちづくり」を日々実践している。	
川崎市 藍原 覧 あいはら あきら	対象活動 清掃活動 従事年数 19年 年間活動日 14日 活動範囲 大島地区町内会および中央地区全域	氏は地域団体の役員として永年活動しており、多忙な職にありながら、川崎市中央地区副地区長として地域の美化、清掃活動に熱心に取り組んできました。多摩川美化活動、統一美化活動では優れたリーダーシップを發揮し、地域住民と企業市民、行政との調整を図り協力して取り組むなど、多大な功績をあげている。地域環境の美化向上のため、美化運動の推進者として活躍しており、地域の美化に対する功績は顕著である。	
川崎市 笠原 通正 かさはら みちまさ	対象活動 地域環境の美化啓発・清掃活動 従事年数 11年 年間活動日 50日 活動範囲 宮前区内の公園・沿線道路・ポイ捨て禁止重点	氏は川崎市美化運動実施官前支部の委員として、地域環境の美化啓発や清掃活動を始め、多摩川美化活動、区民祭りといった運動、市内統一美化活動などに積極的に参加、実践している。また、地元町内会においても町内美化活動を深め、高津区全域の美化意識の高揚を図ることに努めている。	
川崎市 川崎市美化運動実施官前支部副部長 佐藤 健一 さとう けんいち	対象活動 多摩川美化活動、市内統一美化活動、新作第四親和会区域清掃等 従事年数 11年 年間活動日 12日 活動範囲 高津区全域	佐藤氏は、平成10年に川崎市美化運動実施高津支部美化推進委員になられたるど同時に副支部長に就任され、地域住民の美化に対する意識を高めるとともに、多摩川美化活動、市内統一美化活動、ボイ捨て禁止キャラクター等を積極的に推進され、区民の美化活動に対する理解を深め、高津区全域の美化活動の活性化のため努力されている。また、平成17年度から、20万人ほどの参加者がいる高津区民祭において、川崎市美化運動実施高津支部でゴミ出しマナーアップ運動を始めたが、この運動にも積極的に参加し、川崎市美化運動実施高津支部にての啓発運動を行った。これらの活動を通じ、地域住民及び区民全体の美化意識を高めることへの貢献はまさに多大である。	

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容			功績
		対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	道路等の清掃活動、町内のごみの排出指導 38年	道路等の清掃活動、町内のごみの排出指導 25年 75日 施設学区内全域と八丁堀公園	
浜松市	鈴木 未雄 すずき すえお 無職	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	老人大クラブを中心とした市街地の清掃活動を実施している。平成24年度に浜松市鷹江東町自治会副会長に就任後、自治会長、顧問を務め、38年間に渡り移り変わりの激しい市街地の町内において、住民のごみ排出指導や、町内のごみ拾い、街路樹の清掃や水取りを行ってきました。地域指導者として積極的に地域の環境整備及び環境美化に取り組み、地区組織の育成に長年に渡り多大な貢献をしてきました。特に地域のごみ問題には献身的な努力をするとともに、生活道路の整備問題には住民との調整を行い、住環境の整備に取り組んだ。	老人大クラブを中心とした市街地の清掃活動を実施している。平成24年に渡り毎週木曜日を清掃の日と決め、クラブ員数十名が参加し幹線道路及び八丁堀公園を中心とした市街地の清掃活動を行っています。八丁堀公園は国道一号線沿いということもあり、タバコの吸殻・ペットボトルなどのゴミが多く、雑草も生えるため月2回行なっています。	昭和42年度に浜松市鷹江東町自治会副会長に就任後、自治会長、顧問を務め、38年間に渡り移り変わりの激しい市街地の町内において、住民のごみ拾い、街路樹の清掃や水取りなど多くのゴミが多く、雑草も生えるため月2回行なっています。
名古屋市	穂波学区友愛クラブ ほなみがっくわうあいくらぶ 会長 井戸 利章 構成員 650名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲
京都市	桂東学区自治運営会 かつらひがしがくじちれんごうかい 会長 今田 忠康 構成員 2,600世帯	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲
京都市	京極住民福祉連合会 きょうごくじゅみんふくしれんごうかい 会長 高田 昇 構成員 約1,000名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲
大阪市	本間 正一 ほんま まさかず	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・職業	活動内容	功績
大阪市	緑女性会 みどりじょせいかい 代表者 宮城 佐苗 構成員 2,000名	対象活動 公園、道路等の清掃活動 従事年数 34年間 年間活動日 每月3回 活動範囲 大阪府道平野守口線	大阪市地域女性団体協議会は、市内各地域の女性会相互の連絡と、女性の教養、生活、地位の向上をめざして結成された団体で、地域に根ざした学習と実践を基本として、明るく住みよい地域社会づくりを活動を展開している。 環境に関する取り組みとしては、「町を明るく美しくする運動」の取り組みの一環として、清潔な町・大阪を愛する美しい心を育てることを目的に毎月1日を清掃の日と定めて清掃活動を行う他、ごみ減量活動、牛乳パック回収やお買い物体験等運動、打ち水など様々な活動を行っている。 緑女性会は、大阪市地域女性団体協議会の単立女性会として、上記の取り組みに参加しつつ、構成区域となる鶴見区鶴を通過する「大阪府道平野守口線」に花を植え、また清掃活動を毎月3回34年間継続して実施するなど、地域の美化推進並びに美化運動や美化意識の向上に大きく貢献している。
近畿事務所	細田 龍介 ほそだ りゅうすけ 大阪府立大学名誉教授	対象活動 濱戸内海国立公園由良地域における清掃活動、動植物の調査研究 従事年数 15年 年間活動日 12回以上 活動範囲 濱戸内海国立公園 由良地域	瀬戸内海国立公園である由良成ヶ島における氏の地域環境美化にかかる活動は、1994年(約15年前)から活動を開始し今日に至る。 これまで、地元の有志(国立公園成ヶ島を美化する会)や地元中学校(洲本市立由良中学校)生徒・ボランティアとともに、島に漂着したゴミの清掃活動を実施してきた。ゴミ問題に併せ、島の環境の豊かさとその魅力を再発見する取り組みとして、月1回以上、島の動植物を「探り」「見る」という活動(探見の会)も行っている。探見の会においては、漂着ゴミのない「大阪湾の宝島=成ヶ島」が一日でも早く実現することを願いながら地元中学生が生徒に対する次世代の育成にも力を注いでいる。 なお、地元の人や専門家が行った成ヶ島の植生調査、由良湾・成ヶ島及び周辺海域の貝類調査を基に、その結果を冊子にもまとめている。 また、2008年5月には瀬戸内海国立公園淡路地域(洲本市)で開催した環境省近畿地方環境事務所主催のG8環境大臣会合フレーラムにおいて、地元中学校生徒と共に、国立公園成ヶ島を美しくする会から「由良の環境問題からくる自然環境に関する発表」を行った。自然環境、地元で行われている自然保全活動」をテーマに活動等発表を行い、パネルディスカッションにもご協力いただいた。 ほか、著書として「大阪湾の自然と再生」上巣木昭春編・著のうち「I. 大阪湾の環境特性の変化」を執筆。 以上のように細田氏は、地元の方々と共に清掃活動や島の重要な動植物の調査を実施し、自然保護活動や地域美化活動に貢献している。